

## 国際化推進事業

### 1 国際交流専門員による国際交流事業の実施

令和3年8月から令和4年9月末まで、国際交流専門員1人を配置していましたが、令和4年10月以降は欠員しています。

#### (1) 派遣事業

地域レベルでの国際交流及び国際理解の推進を図るため、国際交流専門員を学校や市の関係機関が実施する国際理解・交流事業に派遣することとしていましたが、国際交流専門員の欠員により実施しませんでした。

#### (2) 対話事業

欠員している国際交流専門員に代わって、多文化共生講座講師（外国人）が市民と自由なトピックで対話する「Have a Chat!」を対面及びオンラインで開催しました。

#### 実施状況

区分	会場	開催日・回数	参加人数
対面	国際会議場研修室	毎月1回、計7回 (令和5年9月～令和6年3月)	計55人
オンライン	—	同上	計22人

## 2 情報紙の発行

広島市在住外国人の生活に役立つため、広島市の広報紙「ひろしま市民と市政」の記事や生活情報を掲載した広島市多言語ニュースレター「Hiroshima NOW」を毎月1回発行し、配布するとともに、国際市民交流課ホームページに掲載しました。

- ・ Hiroshima NOW (A3判、やさしい日本語、英語、スペイン語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語) 月1回発行
- ・ 配布場所：広島国際会議場3階 国際市民交流課、広島市内各区役所、関係機関、市内の日本語教室など
- ・ 「Hiroshima NOW」やさしい日本語版  
URL: [https://h-ircd.jp/hiroshima\\_now](https://h-ircd.jp/hiroshima_now)



### 3 国際交流・協力団体との連携

広島地域の国際交流・協力事業の連携・調整を図るため、公益財団法人ひろしま国際センター等関係機関との連絡会議や地域国際化協会の研修会等に参加しました。

令和5年度は本財団が中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会幹事団体であり、同協議会ブロック会議を開催しました。

#### (1) 中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会

開催日 令和5年11月30日(木)  
場 所 広島国際会議場地下2階 小会議室ラン  
内 容 各団体の概要報告、意見交換、研修会  
参加人数 32人

#### (2) 研修会

災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練を行いました。

開催日 令和5年12月1日(金)  
場 所 広島国際会議場地下2階 小会議室ラン  
内 容 発災後に災害多言語支援センターを設置し、基本的な運営をするための訓練を実施。  
参加人数 34人

#### (3) 二国間団体

本財団の理事長が理事を務めるとともに、二国間団体が行う交流事業等に協力しています。

理事を務める団体	広島インドネシア協会、広島オーストリア協会、広島カナダ協会、 広島県日韓親善協会、広島シンガポール協会、広島日米協会
その他の団体	広島日英協会、広島日仏協会、広島日伯協会、広島ベトナム協会

### 4 通訳ボランティアの研修・派遣事業

外国人市民の増加に伴い、区役所、学校等での相談等で、母国語による通訳ボランティアを派遣する必要性が高まっています。

このため、通訳ボランティアを対象にした研修会を開催するとともに、学校や行政機関からの依頼を受け通訳ボランティアを派遣し、外国人市民の支援を行っています。

#### (1) 通訳ボランティア研修会

開催日 令和6年2月12日(月・祝)  
対 象 通訳ボランティア登録者  
参加人数 14人  
内 容 通訳としての心構え・倫理研修、語学研修(英語)

## (2) 通訳ボランティアの派遣

派遣先	件数	依頼者	言語
保育園	3	英語 2件 2人 ベトナム語 1件 1人	個人懇談会
小学校	15	英語 5件 5人 中国語 7件 7人 ポルトガル語 2件 2人 ロシア語 1件 1人	入学説明会、個人懇談会ほか
中学校	7	中国語 6件 6人 英語 1件 1人	個人懇談会ほか
高等学校	1	中国語 1件 1人	個人懇談会ほか
広島市	15	ネパール語 3件 3人、 英語 8件 31人 中国語 4件 5人	平和記念式典、育児相談ほか
計	41	41件 65人（一部重複あり）	

## (3) 登録状況

登録人数 計 110人

令和6年3月31日現在

英語	中国語	スペイン語	韓国・ 朝鮮語	フランス語	ドイツ語	ロシア語	ベトナム 語	その他の 言語*
77	14	7	5	4	3	3	3	9
61.6%	11.2%	5.6%	4.0%	3.2%	2.4%	2.4%	2.4%	7.2%
計 125人（重複登録あり）								

※タイ語 2人、ネパール語 2人、ポルトガル語 2人、クメール語 1人、イタリア語 1人、モンゴル語 1人

## 5 外国人市民の総合相談窓口事業

日本語で円滑にコミュニケーションすることができない市民のために、平成 21 年度から多言語（スペイン語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語、英語、フィリピン語）で対応できる相談窓口を開設し、対面や電話での生活支援相談、生活関連情報の翻訳・提供、行政機関等への同行、電話による通訳などを行っています。

令和 3 年度からは、広島広域都市圏連携事業として、相談の対象を安芸郡 4 町（府中町、海田町、熊野町、坂町）に拡大し、「広島市・安芸郡外国人相談窓口」として 4 町と共同運営しています。令和 4 年度からは、フィリピン語の相談日を週 1 回（金曜日）に加え、月 2 回（第 1 と第 3 木曜日）を追加しています。さらに、本市へ転入してきたウクライナからの避難者に対し、各種行政手続支援や生活相談等を受ける際、ロシア語の通訳者を手配・派遣しました。

また、ウェブサイトを活用して 8 言語（やさしい日本語、英語、スペイン語、中国語、ハンダラ、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語）で生活関連情報の発信を行うとともに、総合相談窓口において広島出入国在留管理局職員による在留資格等に関する専門相談を月 1 回（第 2 金曜日）実施しました。

### （１）相談窓口の開設場所、開設日時、対応言語

開設場所 広島国際会議場 3 階 国際市民交流課内

開設日時 月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 4 時まで

※ 祝日、年末年始、8 月 6 日及び広島国際会議場の管理運営の都合により臨時に相談窓口を閉室する場合は除きます。

※ 広島出入国在留管理局の出張相談は、第 2 金曜日の午後 1 時 30 分から午後 4 時まで行っています。

対応言語 スペイン語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語、英語、フィリピン語

※ フィリピン語は金曜日と第 1 と第 3 木曜日

### 【区役所等への出張相談】

#### ① 安芸区役所（区政調整課）

第 2 水曜日（ポルトガル語）及び第 3 木曜日（スペイン語）

午前 10 時 15 分から午後 4 時まで

#### ② 基町管理事務所

第 2 火曜日（中国語）

午前 10 時 15 分から午後 4 時まで

### （２）対応状況

#### ● 広島国際会議場

開所日数	延べ対応件数	内 容
243 日	1,288 件 (うち、相談・通訳 1,091 件)	教育 ----- 22% 社会保険・年金 ----- 16% 福祉サービス ----- 15% 入国・在留 ----- 8% 住宅 ----- 6% ほか

#### ● 安芸区役所（区政調整課）

ポルトガル語 開所日数 12 日／相談件数 10 件

スペイン語 開所日数 12 日／相談件数 4 件

#### ● 基町管理事務所

中国語 開所日数 12 日／相談件数 19 件

## 6 外国人市民の日本語能力向上支援事業

外国人市民の増加や定住化が進む中、外国人市民が生活に必要な日本語能力を身に付けられるよう、日本語教育施策の重要性が高まっています。

令和元年度、広島市は実情に即した日本語教育施策の推進とその体制づくりのため、実態や課題を調査し、推進計画を策定しました。これに基づき、広島平和文化センターでは令和2年度から、日本語教室開催等の具体的な施策を実施しています。

### (1) 日本語教育コーディネーターの配置

令和2年8月から「日本語教育コーディネーター」を国際市民交流課に配置しています。当該コーディネーターは、日本語教育学専攻修士課程を修了後、日本語教師として海外で教壇に立ち、帰国後は(公財)ひろしま国際センター専任講師、中国帰国者支援・交流センター教務主任等を務めた経験を有しています。

日本語教育に関する専門知識及び指導経験を生かして、広島平和文化センターが主催する日本語教育関連の講座への助言、地域日本語教室への助言・支援、日本語教育に関わる大学や専門学校等との連携・協力を行っています。

### (2) 入門レベルの日本語講座の開催

#### ① 春期講座・秋期講座

外国人市民を対象に、ひらがな・カタカナ、挨拶や基礎的な会話などを習得する「入門レベル日本語教室」を春と秋の2期実施しました。

学習内容を定着させるとともに、広島について日本人市民と共通の話題を持つことを目的として、2回のアクティビティ(書道体験、茶道体験)も取り入れました。

開催回数 春期：22回

秋期：22回

会場 春期：広島市まちづくり市民交流プラザ、広島国際会議場3階研修室

秋期：広島国際会議場3階研修室

受講者数 25人



入門レベル日本語教室

#### ② ウクライナ避難民に対する少人数日本語講座

本市に転入したウクライナ避難民に対し、生活支援の一環として、集団の日本語教室に加え、日本語の個別指導を実施しました。

受講人数 2世帯3人

実施場所 佐伯区スポーツセンター等

### (3) 日本語教育関連事業

#### ① みんなで話そう「やさしい日本語」連続講座

難解な言葉を簡単な言葉に言い換えて話す、一文の情報量を少なくする等を意識した「やさしい日本語」を使って、外国人市民とコミュニケーションを取るための講座を2回開催しました。「やさしい日本語」の概要や用法を知るだけでなく、実際に外国人と「やさしい日本語」を使ってコミュニケーションを取りながら地域の課題や防災について学ぶ内容としています。

#### 開催概要

	夏 期	冬 期
開催日	第1回 9月2日(土) 第2回 9月9日(土) 第3回 9月16日(土)	第1回 1月13日(土) 第2回 1月20日(土) 第3回 1月27日(土)
場 所	広島国際会議場3階研修室	
受講人数	第1回：日本人19名 第2回：日本人16名、外国人16名 第3回：日本人17名、外国人9名	第1回：日本人29名、外国人1名 第2回：日本人27名、外国人13名 第3回：日本人23名、外国人17名
講師・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろしま国際センター 犬飼康弘氏（「やさしい日本語」とは何か、その使い方）</li> <li>・日本語教育コーディネーター、広島市環境局職員（地域のルール：ゴミ出しを題材とした外国人と日本人による「やさしい日本語」の練習）</li> <li>・広島大学大学院 小口悠紀子氏（防災について共に考えるワークショップ）</li> </ul> ※夏期・冬期同様	

#### ② 日本文化体験講座

日本人市民との交流や日本語学習のきっかけづくりを目的として、日本文化を紹介するイベントを開催しました。

開催日 令和5年9月3日(日)

講師 箏曲グループ玄恵会代表  
西本恵子氏

場 所 広島国際会議場3階研修室

受講人数 21人

内 容 琴の歴史・文化を知り、簡単な曲を練習するワークショップ



琴の演奏体験

#### ③ 外国人による多文化共生講座講師養成研修

公民館等で開催される「国際理解講座」の講師として活動できるよう、外国人市民を対象に日本語によるプレゼンテーション能力向上のための研修会を実施しました。

開催日 令和5年6月4日(日)、6月18日(日)、7月2日(日)

講師 ひろしまグローバルプラットフォーム「ソトカラ」代表 はまなが まき 濱長真紀氏

場 所 広島市留学生会館

受講人数 外国人市民9人

#### (4) 日本語ボランティア養成講座の開催

受講者のニーズに合った講座を提供するため、3コースに分けて実施しました。

「Ⅰ」は日本語ボランティアの経験がない人が対象で、より幅広い層の市民に日本語ボランティアに関心を持ってもらい、ボランティアのすそ野を広げることを目指しました。

「Ⅱ」は、日本語ボランティア歴1～2年の方等、「Ⅲ」は日本語ボランティア歴3年以上の方等が対象で、外国人市民に日本語を教える際に必要となる日本語の文法等を研修しました。

また、講座受講後に地域で日本語ボランティア活動を行う際、心理的ハードルを下げて活動が活性化するように、これら3クラスの受講者が「入門レベル日本語教室」にサポーターとして参加しました。



日本語ボランティア養成講座

##### ① 日本語ボランティア養成講座Ⅰ

開催回数 5回（令和5年10月3日～10月31日の火曜日）

場 所 広島国際会議場3階研修室

講 師 広島YMCA専門学校 言語コミュニケーション科専任講師

受講人数 41人

##### ② 日本語ボランティア養成講座Ⅱ

開催回数 7回（令和5年4月24日～6月26日の月曜日）

場 所 広島国際会議場3階研修室、まちづくり市民交流プラザ 北棟5階研修室

講 師 広島YMCA専門学校 言語コミュニケーション科専任講師

受講人数 15人

##### ③ 日本語ボランティア養成講座Ⅲ

開催回数 7回（令和5年4月27日～6月22日の木曜日）

場 所 広島国際会議場3階研修室、まちづくり市民交流プラザ 北棟5階研修室

講 師 広島YMCA専門学校 言語コミュニケーション科専任講師

受講人数 15人

#### (5) 地域の日本語教室立ち上げへの支援

日本語ボランティア養成講座修了者等が新たに日本語教室を立ち上げる際に、ノウハウや必要な教材等を提供しています。令和5年度は、令和6年5月から市内公民館で実施を検討していた地域日本語教室1団体の相談及び調整補助をしました。

#### (6) 広島市日本語教室ネットワーク会議の開催

ボランティア日本語教室の活性化を図り、互いに連携協力できる関係づくりを進めるため、ボランティア日本語教室が自由に意見・情報交換できる場を提供しました。

## 開催概要

	第 1 回	第 2 回
日 時	令和 5 年 6 月 25 日 (日) 14:00～15:30	令和 6 年 2 月 18 日 (日) 13:00～14:00
場 所	広島国際会議場 3 階研修室	広島大学千田キャンパス 地域連携フロア SENDA LAB
内 容	令和 4 年度に新たに立ち上げされた日本語ボランティア教室の紹介、地域日本語教室ボランティア間の意見交換、情報提供	地域日本語教室ボランティア間の意見交換、情報提供
参加人数	19 人	20 人

## 7 外国人市民のための生活ガイドブックの作成

外国人にも暮らしやすいまちづくりを推進するため、外国人市民向けに日常生活に必要な行政サービスや生活関連情報をまとめた「外国人市民のための生活ガイドブック」を 8 言語（やさしい日本語、英語、中国語、ハングル、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語）で作成しました。広島市のホームページで電子データを閲覧及びダウンロードすることができます。



また、二次元コードを端末機器等で読み取ること  
で、日常生活に必要な行政サービスや生活関連情報を 8 言語（やさしい日本語、英語、中国語、ハングル、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語）で閲覧することができるリーフレット版「外国人市民のための生活ガイドブック」を作成しました。同リーフレットは、広島市関係機関や広島国際会議場 3 階国際市民交流課でも配布しています。

## 8 災害時の外国人市民支援に係る研修の実施

### (1) 外国人市民のための防災研修

外国人市民を対象に、日本の災害とはどのようなものか認識してもらい、適切な避難行動につなげてもらうよう防災意識の向上を図るための研修を 2 回実施しました。

#### 開催概要

	第 1 回	第 2 回
開催日	令和 5 年 10 月 1 日 (日)	令和 6 年 3 月 2 日 (土)
会 場	広島市留学生会館	沼田公民館

講 師	広島市災害予防課職員	
参加人数	8 人	18 人

## (2) 災害通訳等ボランティア研修会

広島市が運営する災害通訳等ボランティア等を対象に、災害時における対応を身に付け、通訳・翻訳のスキル向上を図るための研修を実施しました。

開 催 日 令和 6 年 2 月 18 日 (日)

会 場 広島国際会議場地下 2 階 中会議室コスモス

内 容 通訳としての心構え及び倫理研修、語学研修 (英語)

参加人数 8 人